

独自の輝くクラブに向けて

～会員増強・新クラブ結成推進月間にあたり

●国際ロータリー第2590地区 ガバナー 金子 大



今年度がスタートして早1ヵ月が過ぎました。各クラブではクラブ協議会も開催され、会長のリーダーシップのもと活発で活力のあるクラブ活動を進められていることと存じます。今年度、国際ロータリーはビジョン声明として「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」を表明されました。文章としてまとめられたことは初めてですが、私たちロータリアンはこのビジョンを心に刻み、日々また将来に向けて活動すべきではないかと考える次第です。

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」となっております。2018-19年度ロータリーの目標の優先項目「クラブのサポートと強化」に関する目標として、1.現会員を維持する、2.クラブ会員数を増やす、3.新クラブを結成する、4.女性会員・40歳未満の会員・ロータリーに入会するローターアクターの数を増やすと掲げられています。当地区といたしましてもこの目標を受けて、方針の1つに「会員増強とクラブ拡大」を改めて掲げさせていただきました。既に何度もお聞き及びのことと存じますが、当地区の会員数の維持は厳しい状況です。

それぞれのクラブ、それぞれのロータリアンが未来に向けて発展していくためには、やはり会員の増強が必要になってまいります。それはクラブの基盤強化と活性化につながり、魅力あるクラブ造りが可能になっていくからです。

とは言え、ただ闇雲に増強ということではないのは皆様もお判りのことと思えます。既に皆様のクラブでもその為のプロジェクトを結成して会員増強にあたられていることと存じます。良質の人材をクラブに迎えるためには会員が積極的に行動を起こしていただきたくお願いいたします。また入会后まだ日が浅い方の退会も多いようです。そのためには如何にロータリーが有意義であるかを体感できるように是非導いていただきたいのです。

バリー・ラシンRI会長も、国際協議会の講演のなかで「ロータリーは会員組織です。ですから奉仕活動を通じてより良い世界を築きたいと願うなら、会員を大切にしなければなりません」*とされています。また私たちの大先輩のロータリアンは「ロータリーは慈善団体ではありません。金集め、人集めが目的の団体でもありません」とも言われています。ロータリーにとっても、ロータリアンにとっても本当に意味のあるクラブ造り、そして友である会員が必要です。

社会も経済も、大きく変わりつつあります。その先頭にいるロータリアンもロータリーも新しい時代に相応しい姿に変わっていくことが求められています。持続可能な良い変化に向けて、輝くクラブに向けて、皆様のご努力を改めてお願いする所存です。

※講演の全内容は、RIのHPIに掲載されています。「2018年国際協議会 RI会長エレクトのテーマ講演」で検索してご覧いただけます。

ロータリーのビジョン声明



私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。



< 第2590地区のビジョン >

多様性を重んじた魅力ある独自のクラブ創り